

中小企業景況調査報告書

2019年度第4・四半期（1～3月）

大江川河畔の桜



Cherry blossoms on the banks of Oguni River

目 次

調査の要領	1
今期の概況	2
景況に対するコメント	3
景況の推移（全業種）前年同期比	4
景況の推移（繊維製造業）前年同期比	4
業種別集計表・新規設備投資集計表（全業種 100社）	5
業種別集計表・新規設備投資集計表（繊維製造業 49社）	6
景況の推移（全業種）業種別集計表 前期比	7
景況の推移（繊維製造業）業種別集計表 前期比	8
「直面している経営上の問題点」の集計表（全業種上位3位）	9
「直面している経営上の問題点」の集計表（各業種）	10～12
前年同期比のグラフ（全業種・各項目）	13～16

The Ichinomiya Chamber of Commerce & Industry

一宮商工会議所 中小企業相談所

調 査 の 要 領

- ・ 調査対象期間 調査対象期間は、「4～6月」「7～9月」「10～12月」「1～3月」の四半期毎とする。
- ・ 調査実施時期 調査実施時期は、「4～6月」「7～9月」「1～3月」については目安として各四半期二月目の25日から末月の1日とし、末月の1日時点で調査する。また、「10～12月」については、目安として11月10日から15日とし、15日時点で調査する。
- ・ 調査の実施（方法） 調査は、日本商工会議所の調査様式を用いて調査実施時期に、原則として経営指導員が企業を訪問し、面接・聴き取りにより行う。
- ・ 調査対象企業数 100事業所。

- ・ 調査対象企業の業種 次の表のとおり

（1）景況調査対象事業所（100）の内訳

業 種	事業所数
建設業	7
製造業	61
（繊維製造業）	（49）
（その他製造業）	（12）
卸売業	11
小売業	11
サービス業	10
合 計	100

（2）繊維製造業対象事業所（49）の内訳

業 種	事業所数
撚糸業	6
織物製造業	22
染色整理加工業	10
縫製加工業	3
そ の 他	8
合 計	49

- ・ 分析方法
 1. DI (Diffusion Index) 分析
「増加」「好転」したとする企業割合から、「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値
 2. DI分析は、「前年同期」及び「前期」との比較である。
- ・ 分析項目
 1. 前年同期比
(1)業況 (2)売上 (3)採算 (4)資金繰り (5)従業員
 2. 前期比
(1)業況 (2)売上 (3)資金繰り
- ・ その他の分析
 1. 設備投資 実施状況数
 2. 経営上の問題点 各項目をポイント加算

}	1位3ポイント
	2位2ポイント
	3位1ポイント

今 期 の 概 況

景況は引き続き弱含む中で、新型コロナウイルスの影響が懸念される

1. 前年同期比D I 値の分析

今期(表1、3参照)は、売上のDI値で前期実績を上回り、業況、採算、資金繰り、従業員のDI値で前期実績を下回った。

来期は、従業員のDI値で今期実績を上回り、業況、売上、採算、資金繰りのDI値で今期実績を下回る見通し。

指標別の状況

業況DI値は、前期実績 35.0 から 36.0 (1.0ポイント減)となり、来期は 42.0 (6.0ポイント減)となる見通し。

売上DI値は、前期実績 39.0 から 34.0 (5.0ポイント増)となり、来期は 42.0 (8.0ポイント減)となる見通し。

採算DI値は、前期実績 35.0 から 37.0 (2.0ポイント減)となり、来期は 38.0 (1.0ポイント減)となる見通し。

資金繰りDI値は、前期実績 11.0 から 20.0 (9.0ポイント減)となり、来期は 22.0 (2.0ポイント減)となる見通し。

従業員DI値は、前期実績 1.0 から 11.0 (10.0ポイント減)となり、来期は 7.0 (4.0ポイント増)となる見通し。

繊維製造業の状況

今期(表2、5参照)は、業況、売上、採算のDI値で前期実績を上回り、従業員のDI値で前期実績横ばい、資金繰りのDI値で前期実績を下回った。

来期は、業況、採算、資金繰りのDI値で今期実績を上回り、従業員のDI値で今期実績横ばい、売上のDI値で今期実績を下回る見通し。

2. 前期比D I 値の分析

今期(表7、8参照)は、業況、売上、資金繰りすべてのDI値で前期実績を下回った。

指標別の状況

業況DI値は、前期実績 25.0 から 30.0 (5.0ポイント減)となった。

売上DI値は、前期実績 20.0 から 41.0 (21.0ポイント減)となった。

資金繰りDI値は、前期実績 8.0 から 20.0 (12.0ポイント減)となった。

繊維製造業の状況

今期(表9、10参照)は、業況のDI値で前期実績を上回り、売上、資金繰りのDI値で前期実績を下回った。

3. 設備投資の動向

今期の設備投資は、前回調査値(32件、22事業所)に比べ、件数、事業所数ともに増加している。

今期の実績(表4、6参照)は41件(23事業所)。その主な内訳は、『O A 機器』15件、『生産設備』10件、『車両・運搬具』『付帯施設』各5件となっている。

来期の計画(表4、6参照)は33件(22事業所)。その主な内訳(予定)は、『O A 機器』『生産設備』各10件、『車両・運搬具』4件、『付帯施設』3件となっている。

4. 直面している経営上の問題点

業種別の直面している経営上の問題点(表11参照)は、多くの業種で経営上の問題点の上位に『需要の停滞』、『人件費の増加』、『従業員の確保難』を挙げている。

業 況 レ ポ ー ト

今期については次のようなコメントをいただきました。

A 社（製造業 <燃糸>）

紳士・婦人・ニット等、全般的に落ち込んでいる。原糸の仕入れに影響がでており、中国の紡績工場も稼働していない状況であるため業況は厳しい。

B 社（製造業 <織物>）

昨年の消費増税、暖冬、新型肺炎の流行が重なり、今冬向けの受注が振るわずリーマンショック以来の落ち込みである。

C 社（製造業 <織物>）

昨年 10 月頃よりニット生地を受注増加の機運が高まっていたが、新型肺炎の影響によりトーンダウン。また、取引先の工場がストップしてしまう等、納期遅れの影響を受けている。社内では国内外の出張を全面的に禁止している。

D 社（製造業 <染色整理加工>）

この四半期は国内需要が停滞し、特に 1 月は通年でみても過去最低の売上であった。原因はわからないが、暖冬の影響が大きいと推測している。大規模爆発のあった中国の染料工場がようやく稼働する予定であったが、新型肺炎の影響で延期。今後、染料の入手が困難になると考えられる。

E 社（小売業<食料品>）

原材料の仕入れ価格が高騰しているが、通常商品への価格転嫁が難しいため、季節商品へ転嫁する事により調整している。新型肺炎の影響で、催事への出店は控えている。

F 社（サービス業<警備>）

新型肺炎の影響でイベントの中止があり、受注は減少。早く収束する事を望んでいるが、来期も厳しい見通しである。体調次第では、従業員の営業活動を自粛するよう指示している。

G 社（製造業<食品製造>）

小中学校の一斉休校の影響が非常に大きく、7 割～8 割程の売り上げ減少となる。個人事業者へ外注しているが、受注がないため外注先も大きな影響を受けている。

H 社（サービス業<IT 関連サービス>）

子供向けのパソコン教室を開催しているが、新型肺炎の影響もあり衛生管理には非常に注意している。新型肺炎の影響で、WEB 会議等に関する問い合わせも数件あり。

景況の推移（全業種100事業所）

表 1

～ 前年同期比～

	H31. 1～3月	H31. 4～R1. 6月	R1. 7～9月	R1. 10～12月	今 期 R2. 1～3月	来期の見通し R2. 4～6月
業 況	▲16.0	▲18.0	▲33.0	▲35.0	▲36.0	▲42.0
売 上	▲10.0	▲ 5.0	▲25.0	▲39.0	▲34.0	▲42.0
採 算	▲17.0	▲24.0	▲28.0	▲35.0	▲37.0	▲38.0
資金繰り	▲ 2.0	▲ 4.0	▲12.0	▲11.0	▲20.0	▲22.0
従 業 員	▲ 5.0	3.0	▲ 2.0	▲ 1.0	▲11.0	▲ 7.0

景況の推移（繊維製造業49事業所）

表 2

～ 前年同期比～

	H31. 1～3月	H31. 4～R1. 6月	R1. 7～9月	R1. 10～12月	今 期 R2. 1～3月	来期の見通し R2. 4～6月
業 況	▲18.4	▲30.6	▲53.1	▲59.2	▲55.1	▲53.1
売 上	▲22.4	▲28.6	▲44.9	▲55.1	▲49.0	▲55.1
採 算	▲20.4	▲28.6	▲46.9	▲49.0	▲44.9	▲38.8
資金繰り	▲ 8.2	▲ 8.2	▲18.4	▲18.4	▲32.7	▲28.6
従 業 員	▲ 6.1	6.1	2.0	▲ 6.1	▲ 6.1	▲ 6.1

業種別集計表 (全業種100事業所)

～ 前年同期比 ～

表 3

	事業所数	7	61	11	11	10	100	D I
		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計	
業況	好転	0 (0)	9 (4)	1 (1)	3 (0)	4 (2)	17 (7)	▲ 36.0 (▲42.0)
	不変	5 (4)	14 (26)	3 (4)	5 (6)	3 (4)	30 (44)	
	悪化	2 (3)	38 (31)	7 (6)	3 (5)	3 (4)	53 (49)	
売上	増加	0 (0)	13 (8)	1 (1)	5 (0)	5 (5)	24 (14)	▲ 34.0 (▲42.0)
	不変	2 (3)	10 (17)	2 (3)	3 (6)	1 (1)	18 (30)	
	減少	5 (4)	38 (36)	8 (7)	3 (5)	4 (4)	58 (56)	
採算	好転	0 (0)	7 (5)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	10 (6)	▲ 37.0 (▲38.0)
	不変	3 (3)	22 (29)	6 (6)	8 (7)	4 (5)	43 (50)	
	悪化	4 (4)	32 (27)	5 (5)	3 (4)	3 (4)	47 (44)	
資金繰り	好転	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	3 (1)	▲ 20.0 (▲22.0)
	不変	7 (7)	41 (45)	10 (9)	9 (8)	7 (7)	74 (76)	
	悪化	0 (0)	19 (16)	1 (2)	2 (3)	1 (2)	23 (23)	
従業員	増加	0 (0)	7 (6)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	8 (7)	▲ 11.0 (▲7.0)
	不変	6 (7)	41 (45)	10 (10)	11 (10)	5 (7)	73 (79)	
	減少	1 (0)	13 (10)	1 (1)	0 (0)	4 (3)	19 (14)	

※ 採算は経常利益で判断

※ ()内は来期

新規設備投資集計表 (全業種100事業所)

表 4

設備投資	今期	実施した ※1	23	来期	計画している ※2	22
	(事業所数)	実施していない	77	(事業所数)	計画していない	78

	※1	※2		※1	※2
1. 土地	3 件	1 件	5. 付帯施設	5 件	3 件
2. 工場建物	2 件	2 件	6. O A 機器	15 件	10 件
3. 生産設備	10 件	10 件	7. 福利厚生施設	1 件	2 件
4. 車両・運搬具	5 件	4 件	8. その他	0 件	1 件
複数回答可			合計	41 件	33 件

業種別集計表 (繊維製造業49事業所)

～ 前年同期比 ～

表 5

	事業所数	6	22	10	3	8	49	D I
		燃糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	その他	合計	
業況	好転	2 (2)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	6 (2)	▲ 55.1 (▲53.1)
	不変	0 (2)	3 (6)	2 (4)	2 (2)	3 (5)	10 (19)	
	悪化	4 (2)	18 (16)	7 (6)	0 (1)	4 (3)	33 (28)	
売上	増加	2 (2)	1 (0)	2 (0)	2 (1)	2 (2)	9 (5)	▲ 49.0 (▲55.1)
	不変	0 (0)	2 (4)	2 (3)	1 (1)	2 (4)	7 (12)	
	減少	4 (4)	19 (18)	6 (7)	0 (1)	4 (2)	33 (32)	
採算	好転	1 (2)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (2)	5 (4)	▲ 44.9 (▲38.8)
	不変	2 (1)	7 (10)	3 (5)	2 (2)	3 (4)	17 (22)	
	悪化	3 (3)	15 (12)	7 (5)	0 (1)	2 (2)	27 (23)	
資金繰り	好転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 0	▲ 32.7 (▲28.6)
	不変	5 (4)	13 (15)	6 (6)	2 (2)	7 (8)	33 (35)	
	悪化	1 (2)	9 (7)	4 (4)	1 (1)	1 (0)	16 (14)	
従業員	増加	2 (2)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	5 (4)	▲ 6.1 (▲6.1)
	不変	2 (3)	16 (17)	9 (8)	3 (3)	6 (7)	36 (38)	
	減少	2 (1)	4 (3)	1 (2)	0 (0)	1 (1)	8 (7)	

※ 採算は経常利益で判断

新規設備投資集計表 (繊維製造業49事業所)

表 6

設備投資	今期	実施した ※1	10	来期	計画している ※2	12
	(事業所数)	実施していない	39	(事業所数)	計画していない	37

	※1	※2		※1	※2
1. 土地	0 件	1 件	5. 付帯施設	2 件	0 件
2. 工場建物	1 件	1 件	6. O A 機器	6 件	5 件
3. 生産設備	6 件	7 件	7. 福利厚生施設	0 件	0 件
4. 車両・運搬具	2 件	0 件	8. その他	0 件	0 件
			合計	17 件	14 件

複数回答可

景況の推移 (全業種100事業所)

表 7

～ 前期比 ～

	H31.1～3月	H31.4～R1.6月	R1.7～9月	R1.10～12月	今期 R2.1～3月
業況	▲17.0	▲10.0	▲25.0	▲25.0	▲30.0
売上	▲27.0	6.0	▲17.0	▲20.0	▲41.0
資金繰り	▲10.0	▲4.0	▲12.0	▲8.0	▲20.0

業種別集計表 (全業種100事業所)

表 8

～ 前期比 ～

	事業所数	7	61	11	11	10	100	D I
		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計	
業況	好転	1	4	2	3	2	12	▲ 30.0
	不変	6	29	3	5	3	46	
	悪化	0	28	6	3	5	42	
売上	増加	0	9	1	4	0	14	▲ 41.0
	不変	3	16	3	3	6	31	
	減少	4	36	7	4	4	55	
資金繰り	好転	0	0	0	0	1	1	▲ 20.0
	不変	7	45	10	9	7	78	
	悪化	0	16	1	2	2	21	

景況の推移 (繊維製造業49事業所)

表 9

～ 前期比 ～

	H31.1～3月	H31.4～R1.6月	R1.7～9月	R1.10～12月	今期 R2.1～3月
業況	▲12.2	▲12.2	▲36.7	▲42.9	▲40.8
売上	▲32.7	0.0	▲28.6	▲44.9	▲46.9
資金繰り	▲12.2	▲4.1	▲18.4	▲16.3	▲26.5

業種別集計表 (繊維製造業49事業所)

表 10

～ 前期比 ～

	事業所数	6	22	10	3	8	49	D I
		擦糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	その他	合計	
業況	好転	1	0	0	1	2	4	▲ 40.8
	不変	4	7	4	2	4	21	
	悪化	1	15	6	0	2	24	
売上	増加	1	0	1	2	3	7	▲ 46.9
	不変	2	5	3	1	1	12	
	減少	3	17	6	0	4	30	
資金繰り	好転	0	0	0	0	0	0	▲ 26.5
	不変	5	14	7	2	8	36	
	悪化	1	8	3	1	0	13	

『直面している経営上の問題点』の集計表

表 11

(全業種上位3位)

業 種 順位	内 容		
	1 位	2 位	3 位
建設業	○民間需要の停滞	○官公需要の停滞 ○請負単価の低下・ 上昇難	○従業員の確保難
繊維製造業	○需要の停滞	○人件費の増加	○熟練技術者の 確保難
製造業 (繊維製造業は除く)	○人件費の増加	○需要の停滞	○従業員の確保難
卸売業	○需要の停滞	○人件費以外の 経費の増加	○大企業の進出による 競争の激化
小売業	○消費者ニーズの 変化への対応	○購買力の 他地域への流出	○同業者の進出 ○販売単価の低下・ 上昇難 ○仕入単価の上昇
サービス業	○人件費の増加	○従業員の確保難	○需要の停滞

『直面している経営上の問題点』の集計表

建設業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	1
新規参入業者の増加	2
材料価格の上昇	0
材料の入手難	0
人件費の増加	1
材料費・人件費以外の経費の増加	0
請負単価の低下・上昇難	8
下請単価の上昇	1
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	6
熟練技術者の確保難	0
下請業者の確保難	1
官公需要の停滞	8
民間需要の停滞	14
その他	0
合 計	42

繊維製造業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	2
新規参入業者の増加	1
製品ニーズの変化への対応	26
生産設備の不足・老朽化	27
生産設備の過剰	1
原材料価格の上昇	8
原材料の不足	3
人件費の増加	33
原材料費・人件費以外の経費の増加	4
製品(加工)単価の低下・上昇難	18
金利負担の増加	3
取引条件の悪化	3
事業資金の借入難	5
従業員の確保難	13
熟練技術者の確保難	29
需要の停滞	86
その他 (コロナウイルスで中国より商品が予定通り入ってこない。新型コロナウイルス感染症による影響)	9
合 計	271

※ 1位 … … 3ポイント
 2位 … … 2ポイント
 3位 … … 1ポイント

『直面している経営上の問題点』の集計表

製造業 (繊維製造業は除く)

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	0
製品ニーズの変化への対応	4
生産設備の不足・老朽化	10
生産設備の過剰	0
原材料価格の上昇	1
原材料の不足	0
人件費の増加	15
原材料費・人件費以外の経費の増加	4
製品(加工)単価の低下・上昇難	6
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	11
熟練技術者の確保難	4
需要の停滞	13
その他 (働き方改革の対応)	1
合 計	69

卸売業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	6
メーカーの進出による競争の激化	0
小売業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	0
店舗・倉庫の狭隘・老朽化	3
商品在庫の過剰	3
人件費の増加	0
人件費以外の経費の増加	8
販売単価の低下・上昇難	4
仕入単価の上昇	5
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	2
需要の停滞	20
その他 (新型コロナウイルスの影響によるイベントの中止 や飲食店の来店客の減少により、先が見えません。)	3
合 計	54

※ 1位 … … 3ポイント
2位 … … 2ポイント
3位 … … 1ポイント

『直面している経営上の問題点』の集計表

小売業

内 容	ポイント
大型店・中型店の進出による競争の激化	6
同業者の進出	7
購買力の他地域への流出	8
消費者ニーズの変化への対応	10
店舗の狭隘・老朽化	2
駐車場の確保難	0
商品在庫の過剰	1
人件費の増加	0
人件費以外の経費の増加	0
販売単価の低下・上昇難	7
仕入単価の上昇	7
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	0
事業資金の借入難	2
従業員の確保難	2
需要の停滞	2
その他 (インターネット販売)	3
合 計	57

サービス業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	3
利用者ニーズの変化への対応	5
店舗施設の狭隘・老朽化	0
人件費の増加	13
人件費以外の経費の増加	1
利用料金の低下・上昇難	1
材料等仕入単価の上昇	5
金利負担の増加	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	10
熟練技術者の確保難	4
需要の停滞	8
その他	0
合 計	50

※ 1位 … … 3ポイント
 2位 … … 2ポイント
 3位 … … 1ポイント

図 2

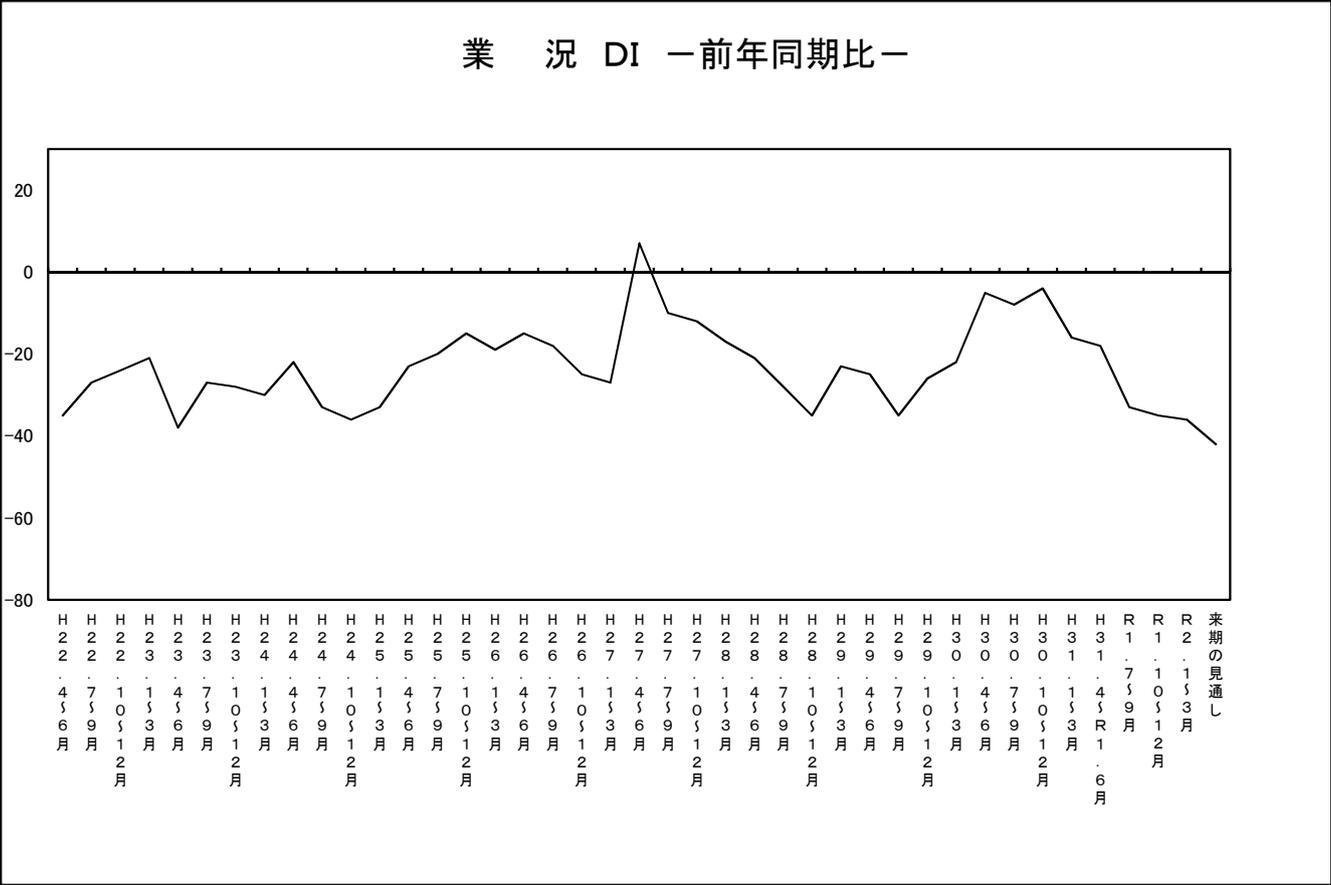


図 3

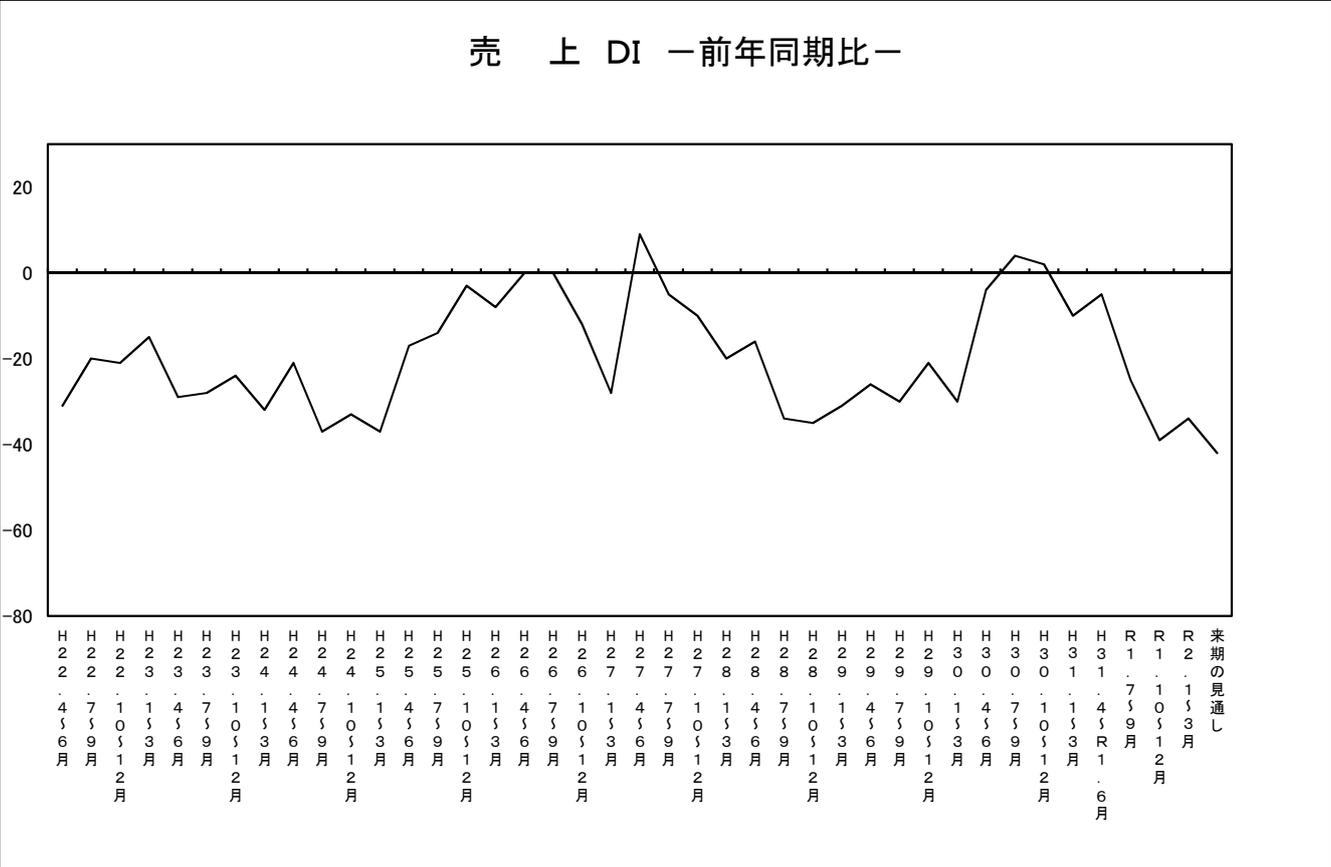


図 4

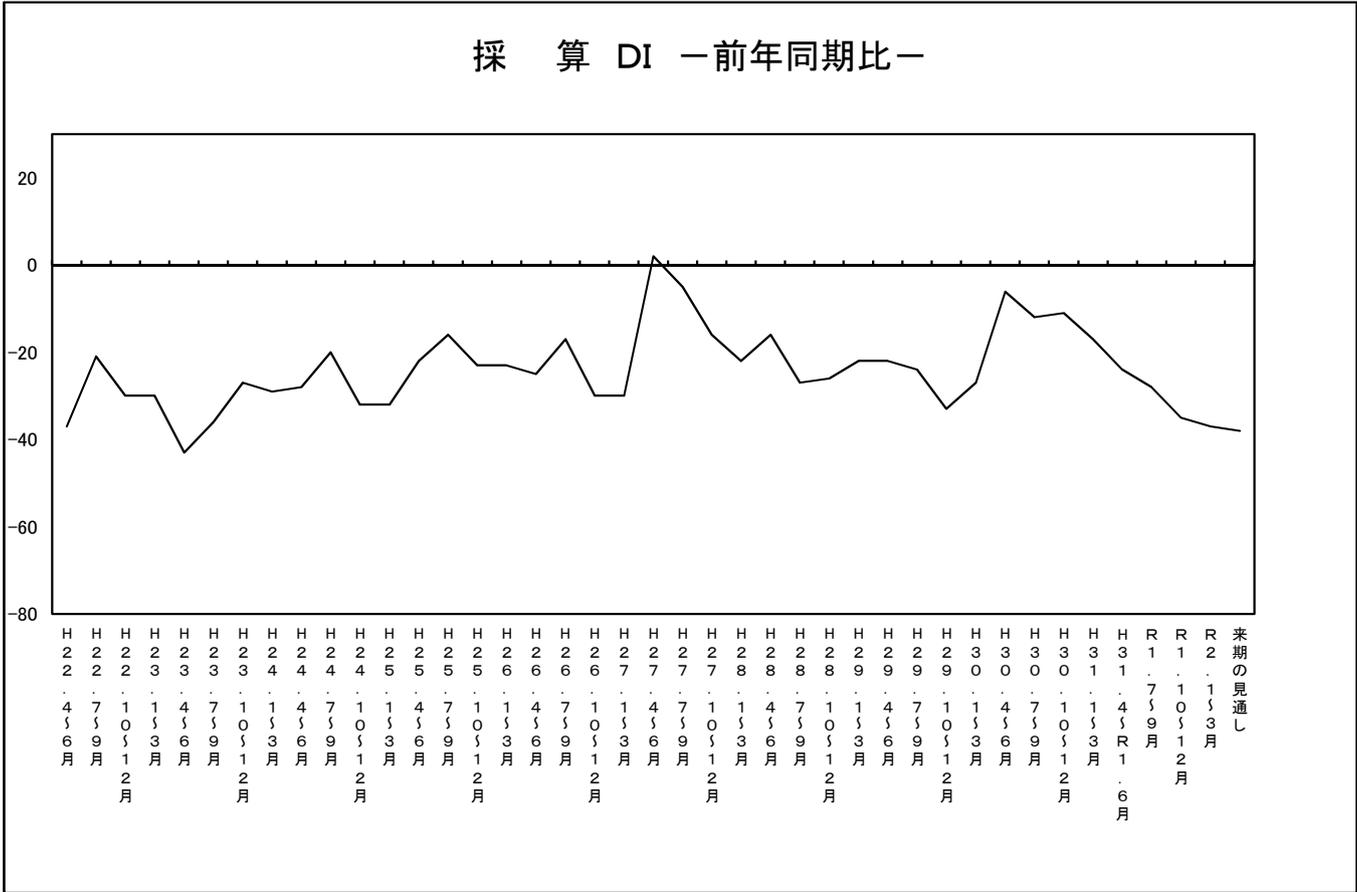
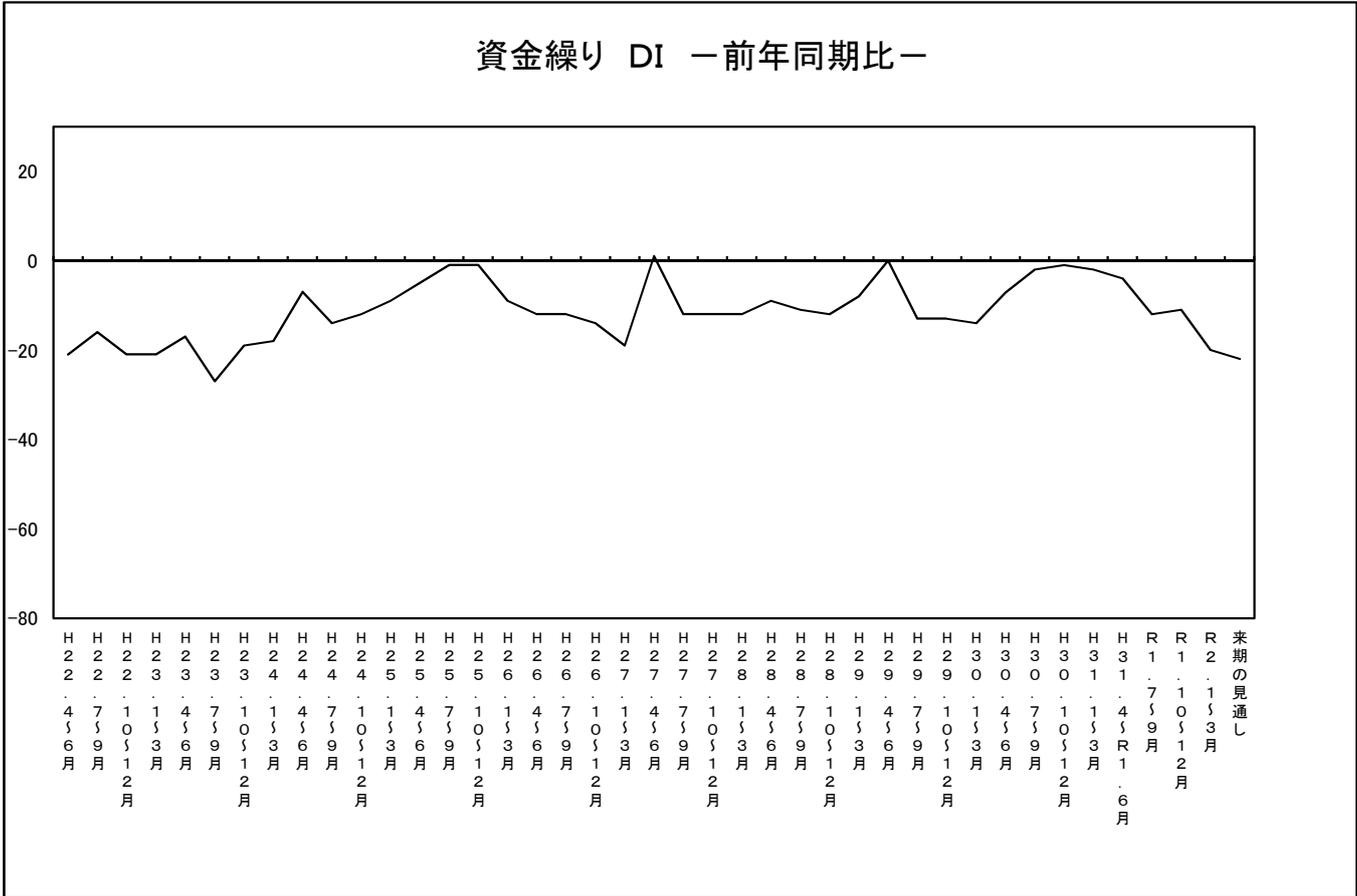
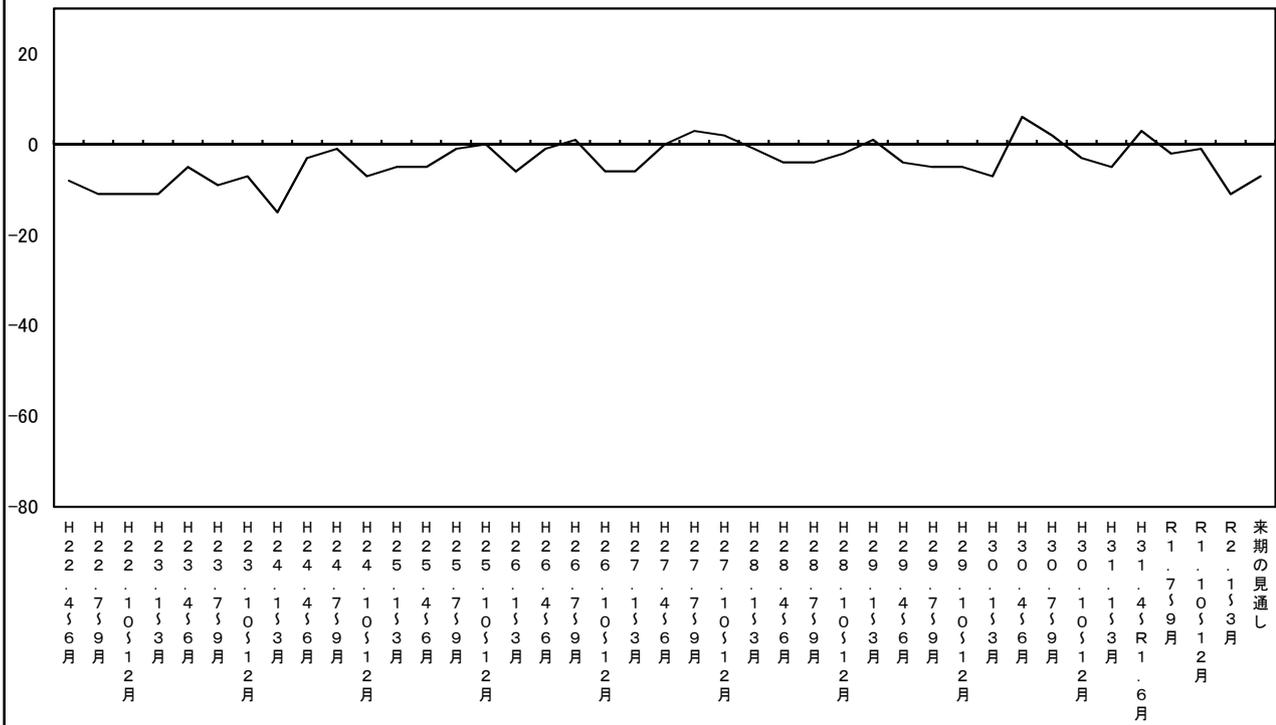


図 5



従業員 DI - 前年同期比 -





一 宮 商 工 会 議 所
中 小 企 業 相 談 所

一宮市栄四丁目6番8号 (〒491-0858)

T E L (0586) 72-4611

F A X (0586) 72-4411

U R L <http://www.ichinomiya-cci.or.jp>

E-mail soudan@ichinomiya-cci.or.jp